

# 国際交流協会ニュース

## — Ichihara International Association —

2021年7月20日 発行 市原市国際交流協会  
〒290-8501 市原市国分寺台中央1-1-1 市原市役所 人権・国際課内  
TEL 0436-23-9826 FAX 0436-21-0332  
e-mail: iia@city.ichihara.lg.jp  
ホームページアドレス <https://iia-ichihara.org/>



講演会 「世界遺産の旅」 2021.6.12

講師 黒田 尚嗣氏

長崎・天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産群の旅

6月12日(土) 市原市国際交流協会主催の講演会「長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産群の旅」が開催された。講師は「平成芭蕉」こと黒田尚嗣氏である。講演は、



コロナ禍の為、五井公民館でスクリーンを介しての半対面形式講演会となった。一方、ZOOMでのリモート方式で配信が同時に行われた。

講演は、日本遺産、世界遺産に留まることなく世界史、日本史と幅広く且つ深遠な詳細にまで踏み込んだ大変な旅となった。

その中から「潜伏キリシタン」について触れてみたいと思います。

何故世界遺産となったのか、その背景と歴史について詳しく伺うことができました。

16世紀、欧州で始まった宗教改革で行き場を見失ったカソリック教会が大航海時代のうねりと共に世界への布教活動に奔走していました。その流れがいつに日本にも波及してきました。長崎は、五島を拠点として、壱岐、対馬と共に、古代から朝鮮半島・中国大陸との接点として重要な役割を果たしてきました。そんな中、1549年フランシスコザビエルが来日、九州に上陸しました。

彼は、翌1550年から長崎で布教を始めたのです。これが日本に於けるキリスト教の歴史の始まりであります。その頃日本は、内戦に明け暮れる戦国時代、農民と漁民の生活は疲弊していました。布教はそんな人々の心をつかみ順調に進みました。しかし、一方、外国勢力の膨張を恐れる権力者たちは、布教活動に弾圧を始めます。1587年に豊臣秀吉が伴天連追放令を發布したのに続き、1614年には徳川家康が禁教令を發布。その後、弾圧が激しさを増し、1637年の島原・天草の乱で頂点に達しました。こうした中、キリスト教徒は追われ五島の島々へ移住、18世紀末には五島藩が島の開発にと人々の移住を大村藩(日本初のキリシタン大名大村純忠、第12代当主)に求めたこともあり多くの潜伏キリシタンが五島に移住することになりました。このようにして五島における潜伏キリシタンの歴史が始まりました。新天地に期待して移住したものの現実には農作・漁労に適さない過酷な環境であった様です。

このようにして、キリスト教徒は迫害を逃れながらも信仰を続ける為に神道や仏教を利用して外見を装ったりしました。キリスト教は本来「天国か地獄」、「イエスかノー」二者択一の教えです。

潜伏キリシタンは、仏教や神道の社などを隠れ蓑にしたり、自分たち独自の村落を設営したりして、200年以上もの長きに渡り迫害を逃れキリスト教魂を維持してきたのです。これは本来の二者択一のキリスト教義とは異なる「日本独自のキリスト教」即ち「潜伏キリシタン」と称される所以です。

この人々の生活とそれを支えてきた多くの村落に潜伏キリシタンの魂が宿っている。これこそが「潜伏キリシタン」の世界遺産となったわけです。1873年にキリシタン禁制の高札撤去の後、仏教や神道に背を向けられない人々の想いから後戻りすることは出来なかったのです。

日本の開国により来日した宣教師が、1864年に建てた三浦天主堂は、宣教師が潜伏キリシタンと対面しその存在を知る事になった「信徒発見」の舞台となりました。その後、各地の潜伏キリシタンの集落において、潜伏期に守られてきた伝統的な信仰の形態が終るきっかけとなり、潜伏キリシタンの数は減少の一途を辿っています。

「五島市観光協会のホームページ」URLを是非お試し下さい!

<https://www.gotokanko.jp/contents/guide/>

# 2021年度年間活動予定表

\*今年度はコロナ禍により下記予定は変更になることがあります。

詳細は担当にお問い合わせください。

	4, 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>全体事業</b>	5/25 (火) 総会	12 (土) 講演会 「世界遺産の旅」		10日 (火) 在住外国人児童・生徒のためのサマースクール 青少年会館	秋季 TOEIC 講座 開始予定		24日 (水) 国際交流パーティ		冬季 TOEIC 講座 開始予定		
<b>総務部会</b> 部長 伊東 ☎ 090-6129-4900			20 (火) IIA ニュース第 78 号発行				30 (火) IIA ニュース第 79 号発行		「やさしい国際理解セミナー」		22 (火) IIA ニュース第 80 号発行
IIA ニュース・ホームページ編集、国際交流センター管理業務 : 原則として毎週火曜日国際交流センターにて定例会議を行う。HP 編集会は緊急性に応じて適宜開催する。											
行事予定発行 : 2, 3 か月毎に必要なに応じて実施。 1 月に実施される国際理解セミナーの検討 : 適宜検討会議を実施。											
<b>ふれあいサロン部会</b> 部長 田中 (幹) ☎ 24-7502	◆未来's サロン (旧光風台サロン) 第 2 又は第 3 (水) 12:00 ~ 13:00 光の子幼稚園内クラスオンジャパン (COJ) の日本語教室に合流 (今年度は食事なしの予定) 間崎 ☎ 0438-63-1103										
	4/21 (水), 5/19 (水)	16 (水)	21 (水)	29 ((日) BBQ 会	15 (水)	18 (水)	17 (水)	15 (水)	19 (水) 新年会	16 (水) ひな祭り会	23 (水) 桜を愛でる会
◆アミーゴの会 在住外国人児童生徒のための学習教室											
◆「広報いちほら」ポルトガル語翻訳 翻訳支援・日系ブラジル人の相談受付支援実施 平出☎ 74-3859											
<b>交流部会</b> 部長 彦坂 ☎ 090-2741-4388				1 (日) もっと知りたい? よその国「韓国」		24 (日) 国際交流ひろば 勤労会館 (you ホール)					防災教室
<b>姉妹都市部会</b> 部長 須貝 ☎ 080-1178-5922											姉妹都市モバイル青少年訪問団受け入れ活動
<b>日本語教室部会</b> 部長 小久保 ☎ 74-8056, 080-2556-7317	◆五井教室 毎週 (木) 10:00 ~ 12:00 五井会館 高梨 ☎ 24-3032 ◆ラベンダー教室 毎週 (金) 10:00 ~ 12:00 you ホール 小久保 ☎ 080-2556-7317 ◆姉崎教室 毎週 (月) 09:30 ~ 11:30 姉崎公民館 小久保 ☎ 74-8056 ◆南総教室 毎週 (日) 13:00 ~ 15:00 南総公民館 岡崎 ☎ 090-2415-6700 ◆白金子子ども日本語教室 (小学生対象) 毎週 (金) 15:00 ~ 16:30 (小学生) 白金子小学校 行方☎ 090-2653-9309										
	学年はじめ教室 4/1 (木) ~ 4/5 (月) 白金子子ども教室開講	第 1 回日本語教室部会 会議 6/16 (水) 13:00 ~ 15:00	(夏休み) 8/12 五井教室、 7/20 ~ 8/29 白金子子ども日本語教室 8/11 八幡水曜夜教室 *上記以外は夏休みなし			第 2 回日本語教室部会 会議 10/13 (水) 13:00 ~ 15:00 秋休み 10/8 (金) ~ 12 (火) 白金子子ども教室	6 (土) 日本語教室部会バス研修	12/ 6 (月) 姉崎教室 生け花教室 12/16 (木) 五井教室 年末パーティ 12/25 (水) 八幡水曜夜教室 ティーパーティ (冬休み) 12/24 ~ 1/5 白金子子ども教室 12/23 ~ 12/30 五井教室 12/29、1/5 八幡水曜夜教室	第 3 回日本語教室部会 会議 2/16 (水) 13:00 ~ 15:00	(春休み) 3/25 ~ 白金子子ども教室 3/24 ~ 五井教室	

団 体 会 員			団 体 会 員		
(公財) 市原市スポーツ協会 理事長 下原 ☎ 42-7712 (齊藤)	クラス・オン・ジャパン 代表 石丸 ☎ 74-2151 ◆ COJ 日本語教室 毎週 (水) 10:00 ~ 12:00 光の子幼稚園センターハウス	市原ライオンズクラブ 会長 渡邊 ☎ 98-5611 (山口)	市原ロータリークラブ ☎ 23-1211 (五井グランドホテル)	市原中央ロータリークラブ ☎ 23-1211 (五井グランドホテル)	(株) VONDS 市原 ☎ 75 (2015)
			五井グランドホテル ☎ 23-1211		

賛 助 会 員			賛 助 会 員		
・市原市小学校長会	・市原市中学校長会	・市原市立五井中学校 PTA	・市原市立八幡中学校 PTA	・(医社) 大倉会	・(医社) 優秀会蔵内医院
・市原市立若葉中学校 PTA	・市原市立京葉小学校 PTA	・市原市立五井小学校 PTA		・(医) 鎗田病院	・市原商工会議所
・市原市立五所小学校 PTA	・市原市立白金小学校 PTA	・市原市立若葉小学校 PTA		・住友化学 (株) 千葉工場	・丸善石油化学 (株) 千葉工場
				・(株) 開運	・ツルヤマテクノス (株)
				・蔭山義人 (珈琲カーメル)	・JA 市原
				・小湊鉄道 (株)	・アツマホーディングス (株)
				・(有) 片岡畜産	・(株) 昇和建設
				・宮地エンジニアリング (株) 千葉工場	

(\*^\_^\*) \ (^o^)/ 会員募集中 市原市国際交流協会はいつでも誰でも入れます \ (^o^)/ (\*^\_^\*)

(\*^\_^\*) \ (^o^)/ 賛助会員募集中 市原市国際交流協会にご理解とご支援を \ (^o^)/ (\*^\_^\*)

# 2021年度 IIA 総会開催

2021.5.25

いちはら し くにさいこうりゅうかい ていれいそうかい がつ  
 市原市国際交流協会の定例総会が5月  
 25日三和コミュニティセンター第一会議  
 室で開催され、議案（2020年度事業報告、  
 収入・支出決算、2021年度事業計画、収  
 入・支出予算、役員（2021年度役員）の選出）が審議され、  
 原案通り承認された。  
 総会の後、第2回の理事会も開催され、  
 IIAの方向性などが討議された。  
 通常 IIA の総会は市の中心部で開催され

が、昨年（2020年）の文書総会に続き今年も直前の  
 会場変更となり、コロナ禍は続いている。  
 開催できないイベントも多く、早期の平常  
 化が待たれる。



## 国際交流センターは 月・水・金の午前中 OPEN !

IIA の活動拠点であり、IIA と会員、  
 市民の接点である国際交流センターが五  
 井西口駅前サンプラザ市原 1F に開設さ  
 れているをご存知でしょうか？  
 月・水・金の 10～12時は常駐してお  
 ります。米国アラバマ州の姉妹都市・モ  
 ビール市訪問の写真なども展示しており  
 ます。一度お立ち寄り下さい。

# わたしのふるさと「米国ミネソタ州」 David Claypatch

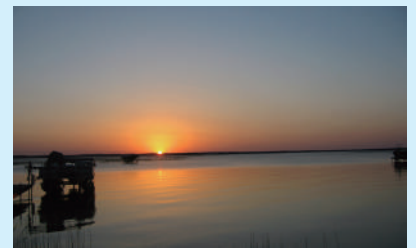


私はアメリカの北部にある  
 ミネソタ州で生まれました。  
 ミネソタ州はアメリカで  
 32番目に出来た州です。ミネソタの意  
 味は、透明な青い水。住民は19世紀  
 後半までの原住民は、ダコタとオジブ  
 エと言うインディアンですが、その後  
 ドイツ、スカンジナビア、チェコスロ  
 バキアの移民、最近ではアフリカの南部  
 からも来ています。  
 ミネソタ人は極端な気候に慣れる必  
 要があります。夏は最高気温が40℃、  
 冬の最低気温は氷点下20から30℃と、  
 とても差があります。湖が沢山あり、  
 車のプレートには「10,000個の湖」と、  
 書いてありますが、実際には12,000個  
 くらいあります。世界で二番目に大き  
 い5大湖があります。多くの人は湖の  
 辺りに別荘を作り週末はそこで過ご  
 します。私の家族は7人ですが、皆で  
 力を合わせて手作りの別荘を作りました。



毎週、週末は2時間かけて別荘に向か  
 い、そこで過ごしました。湖や周りの林で  
 楽しく遊びました。朝食を終えたら直ちに  
 目の前に広がる湖に行き、8時から12時  
 まで泳ぎ、昼食の後1時から5時まで、夕  
 食後は6時から9時までと魚のように泳ぎ  
 ます。遠浅で砂の広がるビーチのような湖  
 なので、とても遊びやすい子供に安全な湖  
 です。魚を釣って、夕食はその魚だったり  
 しました。とても美味しい魚ですが、残念  
 ながら日本にはいないようで見ることがあ  
 りません。手漕ぎのカヌーやモーターボ  
 ートに乗って、空を飛ばカモメや泳いでいる  
 亀と魚を追いかけたりしました。亀は水の  
 中いる時はとても速く泳ぎます。  
 秋になると日が昇る前に起きて鴨のハン  
 ティングに出かけました。鴨を捕まえるこ  
 とが出来なくとも、私たちは自然の中での  
 大冒険にワクワク興奮して遊びました。私  
 が最も楽しく興奮したことは父の友人が  
 作ってくれた子供用のバンクハウスの中  
 で過ごした思い出です。兄や友人と一晩中  
 ゲームをしたり、満月の夜は両親には内緒  
 で皆で湖に行って月の灯の下で泳ぎまし  
 た。見つかったら両親に怒られるのでこっ  
 そり行きました。幸運なことに何事もな  
 かったです。バンクハウスの中で世界中か  
 ら違った言語が流れるラジオ音聞きとて  
 も不思議で神秘的な感覚を覚えました。多

分その時の経験がその後私が世界中を  
 旅するきっかけになったのかもしれま  
 せん。



冬の別荘には新たな冒険がありまし  
 た。氷った湖の上にフィッシュハウ  
 ス「魚釣り用の小屋」を父が作り一緒に  
 魚釣りをしました。爽やかな冬の空  
 気の中に、美しいオーロラを見るこ  
 とが出来ました。そこに居るとヒュー  
 ヒューと湖の不思議な音が聞こえ、又  
 氷の割れる大きな音がしたりして、ま  
 るでUFOが湖に着陸したかのような  
 ちょっと怖いようなそんな時間を過  
 しました。父の買ったスノーモービル  
 「小型雪上車」の後ろにスキーを付け  
 て凍った湖の上を走りました。この遊  
 びは結構危ないのですがなんとか事故  
 なく遊んでいました。今は子供と若者  
 はスマートフォンを通しての知識が多  
 くあるようですが、実際に自然の中で  
 体験して得ることが沢山あるのでは非  
 チャレンジをして欲しいです。